

©茨木市市民活動センター
アクティブプラザ

きずな

発行 / 茨木市市民活動センター
大阪府茨木市駅前四丁目
7番50号 市民会館2階
TEL&FAX 072-623-8820
http://www.ibaraki-npo.jp/
Email:ibaraki-npo@cyber.ocn.ne.jp

“つなげる” “支える” “発信する”

事業
報告

市民フェスタ大盛況！



▲ 道上洋三さんの講演

例年恒例の「市民活動応援フェスタ」は11月11日、クリエイトセンターで開催されました。

あいにくの雨天にもかかわらず、道上洋三さんの講演ではホールが満席となりました。

参加団体 67、参加者約 1200 名、昨年から誕生したキッズ広場や他のコーナーも賑わい、大盛況のうちに終了しました。

前日・当日の準備や後片づけ等、たくさんの方にお手伝いいただきました。本当に有難うございました。

▲ キッズ広場



▲ 手づくりコーナー



▲ 関大生による喫茶コーナー



▲ ブース風景



登録団体の活動紹介

「シルバーアドバイザー茨木」

私たち「大阪府シルバーアドバイザー茨木（略：SA 茨木）」は、大阪府が主催するボランティア養成講座を修了および所定の実技終了後、大阪府知事より「シルバーアドバイザー」と認定をされた仲間たちと、地域のボランティアを志す仲間が集まって活動する団体です。（平成24年度会員数＝150名）

茨木市を中心に無償のボランティア活動を始めて、間もなく25年目を迎えようとしています。歴代の諸先輩の活動を引き継ぎ、日々弛まぬ研鑽を重ねつつ、地域福祉を軸とした活動を継続しています。（平成23年度、のべ活動人数≒2700名）

活動の範囲は、幼児・学童への支援活動、高齢者・障がい者等各種施設での介護予防や慰問等の活動、及び各種団体の主活動に積極的に参加しています。

活動の内容は、SA歌体操、手作り玩具、施設ミニ喫茶、オカリナ演奏、マジック披露、パソコン指導、リサイクル活動、環境美化活動等を中心に活動をしています。

◆ 一般市民で、ボランティアに関心ある方を募集しています。

《出来る事を・出来る時に・出来る範囲で・決して無理せず・永続き！！》

連絡先：辻 民雄 Tel/Fax 072-635-7036



◀ 清掃活動



▲ おもちづくり

精神保健ボランティアグループ

「夢ふうせん」

心に病を持つ人も、そうでない人も、みんなが地域の中で人間らしく生きられることを願って活動している市民ボランティアグループです。

活動としては、「グループワーク」（茨木市の障害者活性化事業）や、「ぐるうぶすばる」（精神障害者福祉協会）の活動に参加。自主事業では、茨木市泉原地区での「畑作業」、ハートフルでの「土曜昼食会」「お茶会」「卓球会」など、障がい者に寄り添いながら、無理せず、できることをするをモットーに、楽しい時間を共有しています。

毎年、10月に行う「芋ほりパーベキュー大会」は、今年で15回を数え、毎回50～60人の障がい者・市民の方が参加されています。

平成9年に発足しましたが、以来15年に亘る地道な活動が評価されて、この度「第38回産経新聞市民の社会福祉賞」を受賞しました。

これからもなお一層、障がい者の方と共に未来を目指して歩んでいきたいと思っています。

自主活動は、毎月定期的に行っており、どの活動もどなたでも気楽にいつでも参加出来るので、活動に興味のある方、一度覗いてみませんか？

連絡先：茨木市社会福祉協議会・ボランティアセンター

Tel 072-627-0086



▲ 受賞風景



センター 事業の 報告



朗読ボランティア養成講座

9月12・19日の2日間、朗読ボランティア講座が開催されました。

劇団カラフル、リーディングサービスNから講師をお招きし、美しい発声のための体づくり、朗読の基本や要点をお話しいただきました。時には会場で実際に体を動かすなど楽しい中に技術の難しさを感じたとの受講生の感想でした。

市民フォーラム

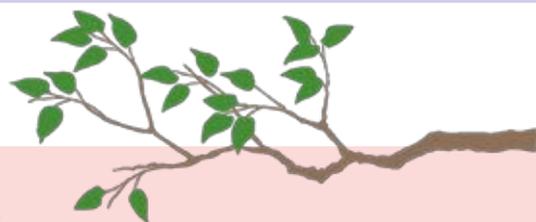
「みんなで考えようこれからの茨木」

茨木市に立命館大学が設立されることが決定となり、これからの“茨木市の街づくり”をみんなで考えてみようということで9月29日ローズWAMで開催しました。立命館大学からは大体の構想を話され、市民からは大学への期待とともに共生の在り方などのご意見が活発に出了ました。



指定管理制度を考える

帝塚山大学の中川幾郎さんをお招きし、10月29日午後、近年増え続けている公的事業の民間指定管理についてお話いただきました。指定管理者の責任と権限など具体的なお話に参加者も真剣に耳を傾けられていました。



シニアパソコン講座

10月18・19日の2日間、センター登録団体である「S A茨木パソコン勉強会」のご協力を得て開催されました。今回はデジカメからの画像の取り込みが中心でしたが、参加者は楽しく真剣にそして和気あいの講座風景でした。

「北摂地域市民活動支援センター交流会」に参加

去る12月2日、毎年恒例の「北摂地域市民活動支援センター交流会」に当センターから5名の運営委員が参加しました。開催市の豊中市、高槻市2団体、池田市、箕面市、吹田市、茨木市そしてオブザーバーとして大阪大学からも参加され、総勢20名がそれぞれの市での活動状況や、問題などを出し活発な話し合いとなりました。このような交流の場で得た知識や情報が、センターの運営に大きな力となっています。



災害ボランティアサロン「みんなで語ろう」 毎月第2土曜日 午前10時～12時



市民活動センターでは、毎月定期的にサロンを開催し、個々に活動されている方々の情報交換や、現地情報の提供などを行っています。

12月には岩手県大船渡町で活動されているNPO法人「さんさんの会」の金野正記さん、石巻市から茨木市に避難されている武藤さんなどが出席され、現地での生々しいお話を伺い、今どんな支援が必要なのかが理解できました。

今後も皆さまのご参加をお待ちしております。



ギャラリー

木工展 1月22日～2月14日

前回大好評だった木工展を、新春から開催します。今回新しく団体を結成されセンター登録団体になられた「アマチュアアーティストの仲間達」の皆さんの素晴らしい作品を展示します。ぜひご期待ください。

坂本富美子写真展 2月16日～3月12日

いつも美しい茨木を撮り続けておられる坂本さんが、今回は茨木市に咲く花々の写真を皆様にお目にかけてみます。坂本さんならではの優しい眼差しの感じられる写真が楽しみです。



ラウンドテーブル

「中学校における武道必修化」について 1月19日 午後3時～5時 センター会議室

どなたでも参加可能です。いろいろな意見を交換するのが、ラウンドテーブルです。
ぜひ一度のぞいてみてください。

フリーマーケット開催

2月16日(土) 午後1時～4時

収益を活動に役立てていただきたいと始めた「フリーマーケット」は、毎年夏に実施していましたが、今年度は2月にもう一度開催することになりました。

このフリーマーケットは市民にも定着したようで、毎回多くのお客さんが押し寄せてくれます。出店もよし、参加も大いに歓迎いたします。

フォーラム

「東日本大震災から2年、見えてきた現状と課題」 平成25年3月2日(土) 午前10時～午後4時 / 市民会館ドリームホール

- * 講演1 / 「東日本大震災から2年後の現状とこれから」 関西大学 菅 磨志保さん
- * 講演2 / 「防災と街づくり」 関西大学 亀井 克之さん
- * シンポジウム / 「災害弱者の問題」 ゆめ風基金、茨木市消防署、ステップ21
- * 展示、ワークショップ、軽食コーナーもあります。

主催 / 茨木市市民活動センター、関西大学 (KUMC)

第3期「茨木市市民活動センター」指定管理者として決定

NPO法人 いばらき市民活動推進ネットは、第3期「茨木市市民活動センター」指定管理者に応募し、このたび内定をいただきました。

センターの開所は平成18年、1年間は市直営、その後推進ネットが預かって5年6カ月が経過しました。現在登録団体は145、年間利用者数は1万人を超えています。北摂各市のセンターとも連携をもち、様々な情報を取り入れ、常にセンターとしての役割と内容の充実への努力も行ってきました。しかし何より市民の皆様のご支援とご理解が大きな力になったと感謝しております。

今後市民活動センターの役割はますます重要に、そして多様化していくことと想像しております。茨木市における市民活動の更なる活性化のために、私たちが努力をしてみたいです。改めて今後とも変わらぬご支援をお願い申し上げます。

特定非営利活動法人 いばらき市民活動推進ネット 理事長 奈良平 典子